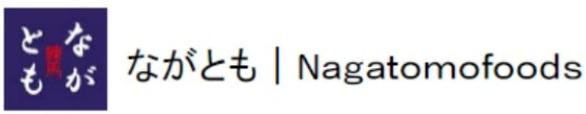


企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



肩書 代表取締役
名前 丹 亮治

"食"を通して全てのお客様に喜びと幸せを提供し従業員の幸せを実現していきます

創業から45年、警視庁の留置弁当を中心に弁当製造一筋で取り組んできた当社は、「選ばれ続ける味と品質」を提供してまいりました。今後の15年間は、少子高齢化による人手不足や需要増に対応するため、最新機械や冷凍弁当を導入し、安心・安全な商品を安定供給していきます。従業員の待遇改善に力をいれ、さらに地域の台所を支える企業として、雇用や食文化を守り、地域経済に貢献してまいります。



看板商品：伊吹（特選弁当）

- 本社所在地：東京都練馬区高松 6-13-22
- 事業概要：製造業（食料品製造業）
- 常時使用する従業員：44人（正社員）
(2025年1月期)
- 現在の売上高：12億円（2025年1月期）
- 法人番号：3011601015060
- Web：https://nagatomo.tokyo.jp/

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2044年の100億達成に向け、2028年に新工場を設立し、**2032年に25億の売上を目指す**。そこで得たノウハウと実績を活かし、2041年には、同新工場の4倍以上の生産規模を持つ大規模工場を新たに設立。最新鋭の設備を導入し、生産効率と品質を飛躍的に向上させることで、**2044年には売上100億円の実現を目指す**。

課題

- ・弁当の需要は年々増加しているが、現在の工場の広さや設備、人員体制では、生産量のさらなる拡大は困難な状況
- ・自衛隊向けの弁当納入に関して、現状の製造能力では対応が難しく、入札への参加ができていない。
- ・当工場は24時間365日稼働を続けており、それに伴う人件費の高騰に加え、食材費や水道光熱費の上昇も重なり、全体的な利益率の低下。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・最新の機械導入、冷凍弁当を導入し、生産体制および販売戦略の最適化と安定化を図る。
- ・将来的な組織力の強化を見据え、工場マネジメント体制の整備と人材育成の仕組みづくりを進めていく。
- ・今後の事業拡大と安定供給体制の構築を目的として、新工場の設立に向けて**総額6億5,000万円**の設備投資を行う。土地取得費用2億円（既に取得済）、工場建設費用2億5,000万円、最新設備導入費用（冷凍機、冷蔵庫、炊飯器など）2億円

実施体制

- ・経営幹部を中心に補助事業の意思決定や進捗確認を行う。
- ・大規模な工場製造の経験があるものを採用し、その知見を活かした現場体制の強化と、効率的な生産管理体制の構築を図る。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

当社は、売上高100億円の達成を中長期的な経営目標として掲げています。この目標を実現するためには、以下の重点課題に戦略的かつ段階的に取り組む必要があります。

- 生産能力の抜本的な強化**
新工場の設立や最新設備の導入を通じて、冷凍弁当など生産体制の大幅な拡充を図ります。
- 人材の確保と育成**
現場の技能人材から管理職層まで、全体的な人材力の強化と育成体制の構築を推進します。
- 原価管理と利益率の改善**
高騰する人件費・光熱費・原材料費に対し、効率的な原価管理を行い、収益性の向上を目指します。
- 取引先・販路の拡大**
官公庁や自衛隊への納入に加え、スーパーマーケット向けの惣菜・弁当の卸販売にも力を入れ、多様な販路の確保を進めます。
- 品質・衛生管理の高度化**
HACCP対応やIoT技術の活用により、製品の安全性と品質を一層高め、顧客からの信頼を獲得します。

これらの課題を一つひとつ確実に解決し、企業としての競争力と持続的な成長を両立させることで、売上高100億円の実現を着実に目指してまいります。

売上高

